

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【アゾキシストロピンのみ】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
はくさい (茎葉)	1	20%フロアブル	原液 8mL/kg (吹付コーティング) +2000倍散布 300L/10a	5回	7, 14, 21日	圃場A:0.10(＃) (5回、7日)
はくさい (茎葉)	1	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A:0.06
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A:0.08 圃場B:<0.01
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200-300L/10a	4回	7, 14日	圃場A:0.03 圃場B:0.03
こまつな (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 214~400L/10a	2回	21日	圃場A:<0.1 圃場B:2.5
大山そだち (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	21日	圃場A:0.76 圃場B:2.19
サガミグリーン (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	21日	圃場A:0.86 圃場B:0.92
しろな (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	1回	14日	圃場A:0.12 圃場B:2.34
畑わさび (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	7, 14, 28日	圃場A:5.86 圃場B:11.8
畑わさび (根茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	7, 14, 28日	圃場A:0.82(2回、14日) 圃場B:0.73
エンダイブ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	1回	21, 28, 35日	圃場A:<0.05 圃場B:1.18
レタス (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200~300L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A:1.52 圃場B:2.94(4回、14日)
レタス (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍土壌灌注 3000L/10a+茎葉散布 200~300L/10a	4回	7, 14日 7, 13日	圃場A:2.4 圃場B:2.5
たまねぎ※ (鱗茎)	2	20%フロアブル	1500倍散布 200L/10a	4回	1, 7, 14日	圃場A:0.02(＃) (4回、1日) 圃場B:<0.01(＃) (4回、1日)
根深ねぎ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 180~300L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:0.96 圃場B:0.20
葉ねぎ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 180~300L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:1.42(4回、7日) 圃場B:1.20
にんにく (鱗茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300, 150L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
にら (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150~200L/10a	2回	14日	圃場A:1.10 圃場B:2.42
アスパラガス※ (茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 250~300L/10a	4回	1, 3, 7日 1, 3, 6日	圃場A:0.83 圃場B:0.13
らっきょう (鱗茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A:0.02(3回、7日) 圃場B:0.02
にんじん※ (根部)	2	4.8%フロアブル	1000倍散布 200~400L/10a	2回	21, 28日	圃場A:0.02 圃場B:<0.01
パセリ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	1回	45, 60日	圃場A:0.05(1回、60日) 圃場B:0.33
みつば (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 100L/10a	1回	14, 21日	圃場A:1.6 圃場B:1.7
トマト※ (果実)	2	20%フロアブル	1500倍散布 300L/10a	4回	1, 3, 7日 1, 3, 8日	圃場A:0.40(＃) (4回、1日) 圃場B:0.09(＃) (4回、8日)
ピーマン (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:1.18 圃場B:1.28
ピーマン (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 80-230L/10a	4回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.78(4回、3日) 圃場B:0.84
なす (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.26 圃場B:0.58

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【アゾキシストロピンのみ】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
きゅうり※ (果実)	2	20%フロアブル	1000倍株元灌注 100mL/株 +1500倍散布 150~300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.20(＃)(4回、1日) 圃場B:0.48(＃)(4回、1日)
きゅうり※ (果実)	2	20%フロアブル	1500倍散布 200~300L/10a	4回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.28 圃場B:0.28
かぼちゃ (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 293.3~300L/10a	4回	1, 7, 14日	圃場A:0.3 圃場B:0.3
すいか (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 168~300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.01(4回、7日) 圃場B:<0.01
メロン (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
オクラ (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 180~250L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:1.22 圃場B:1.06
さやえんどう (さや)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.28(3回、3日) 圃場B:1.30
みょうが (花穂)	2	20%フロアブル	2000倍散布 3000L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:0.50(4回、3日)(＃) 圃場B:0.34(4回、3日)(＃)
りんご (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	5回	42日	圃場A:0.98(＃) 圃場B:0.14(＃)
日本なし (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	5回	14, 28, 42日	圃場A:0.60 圃場B:0.36
日本なし (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.68 圃場B:0.35
もも (果肉)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:<0.01 圃場B:0.01
もも (果皮)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:2.57 圃場B:6.42(3回、3日)
ネクタリン※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	3回	1, 3, 7日 1, 3, 7, 14日	圃場A:0.5(3回、3日) 圃場B:1.4
ネクタリン※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14日 1, 3, 7日	圃場A:0.39(3回、3日) 圃場B:1.42
すもも (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 300~400L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.12 圃場B:0.09
おうとう※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 500L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:1.30(3回、3日) 圃場B:0.47
いちご (果実)	1	20%フロアブル	1500~2000倍散布 300L/10a +1000倍土壌灌注 100mL/株	8回	1, 3, 7日	圃場A:1.20(＃)(8回、1日)
いちご (果実)	1	20%フロアブル	1500~2000倍散布 300L/10a	8回	1, 4, 8日	圃場A:1.18(＃)(8回、1日)
ぶどう※ (果実)	2	10%フロアブル	100倍休眠期散布 300~ 500L/10a+1000倍散布 500L/10a	4回	45, 60, 75日 45, 59, 75日	圃場A:4.22(＃)(4回、45日) 圃場B:1.68(＃)(4回、45日)
かき※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 300, 400L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.05 圃場B:0.36
パッションフルーツ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.33 圃場B:0.30
いちじく (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 230~300L/10a	3回	1, 7, 14日	圃場A:0.25 圃場B:0.57
茶※ (荒茶)	4	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	14, 21日	圃場A:4.75 圃場B:2.62 圃場C:0.80 圃場D:3.46

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【アゾキシストロピンのみ】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
茶 (浸出液)	4	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	14, 21日	圃場A:2.50 圃場B:1.34 圃場C:0.42 圃場D:1.28
びわ※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.017 圃場B:0.008
うめ (果実)	2	10%フロアブル	1500倍散布 250~300L/10a	3回	1, 7, 14日	圃場A:0.6(3回、7日) 圃場B:0.7
わけぎ※ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150~400L/10a	4回	7, 14日	圃場A:0.1 圃場B:0.4
あさつき (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150~200L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:1.5 圃場B:0.8
シソ (葉)	2	10%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.10 圃場B:0.04
せり (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14, 21日 7, 12, 20日	圃場A:0.7(4回、14日) 圃場B:0.8
マンゴー (果実)	2	10%フロアブル	100倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A:0.4 圃場B:0.5
クレソン (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150L/10a	3回	21日	圃場A:<0.20 圃場B:0.26
菜ごぼう (植物体全体)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	1回	21, 28日	圃場A:2.2 圃場B:1.6
ホトケノザ (茎葉)	1	20%フロアブル	2000倍散布 150L/10a	1回	30, 45, 60日	圃場A:0.86
ゴギョウ (茎葉)	1	20%フロアブル	2000倍散布 150L/10a	1回	30, 45, 60日	圃場A:0.36
みずな (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 265~391L/10a	2回	21日	圃場A:0.4 圃場B:2.4
ズッキーニ (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.2 圃場B:0.2
グアバ※ (果実)	2	10%フロアブル	1000倍散布 139L/10a	3回	14, 21日 7, 14, 21日	圃場A:0.03(＃)(3回、14日) 圃場B:0.08(＃)(3回、7日)
ビタヤ※ (果実)	2	10%フロアブル	100倍散布 188L/10a	3回	1, 7, 14日	圃場A:1.38(＃)(3回、1日) 圃場B:0.26(＃)(3回、1日)
ねぎ (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 70~300L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:2.31 圃場B:0.48
サラダ菜 (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150, 200L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A:14.0 圃場B:15.9
リーフレタス (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 100~245L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A:21.0 圃場B:5.0
セルリー (茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:9.36 圃場B:6.1(4回、7日)
さやいんげん (さや)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150, 200L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A:0.77 圃場B:1.12
未成熟そらまめ (豆)	2	20%フロアブル	2000倍散布 250, 286L/10a	4回	3, 7, 14日	圃場A:<0.01 圃場B:0.02
葉たまねぎ (葉及び鱗茎)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A:2.19(3回、7日) 圃場B:1.11(3回、7日)

(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
(※) 印で示した作物については、申請の範囲内で最高の値を示した括弧内に示す条件において得られた値を採用し最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。
なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「アゾキシストロピン」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

アゾキシストロビン海外作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
稲 (籾米)	7	80%顆粒水和剤	224g ai/ha 散布 +336g ai/ha 散布	2+1回	28日	圃場A:0.30 圃場B:2.7 圃場C:2.2 圃場D:0.41 圃場E:0.19 圃場F:0.27 圃場G:0.82
小麦 (穀粒)	5	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	3回	40日 48日 48日 48日 39日	圃場A:0.01 圃場B:0.03 圃場C:0.02 圃場D:0.02 圃場E:0.03
大麦 (穀粒)	3	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	3回	38日 53日 55日	圃場A:0.23 圃場B:0.14 圃場C:0.07
とうもろこし (穀粒)	6	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	8回	7日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:0.02 圃場E:<0.01 圃場F:<0.01
大豆 (種子)	7	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	14日 15日 14日 16日 14日 14日 14日	圃場A:0.04 圃場B:0.12 圃場C:0.12 圃場D:0.07 圃場E:0.06 圃場F:0.06 圃場G:0.02
らっかせい (種子)	9	80%顆粒水和剤	448g ai/ha 散布	2回	14日 14日 14日 14日 14日 14日 20日 14日 14日	圃場A:<0.01 圃場B:0.01 圃場C:0.01 圃場D:0.12 圃場E:0.01 圃場F:<0.01 圃場G:<0.01 圃場H:0.06 圃場I:0.01
ぼれいしょ (根茎)	4	フロアブル (250g ai/L)	1500g ai/ha 土壌混和	1回	108日 118日 95日 116日	圃場A:0.01 圃場B:0.01 圃場C:0.01 圃場D:0.01
ぼれいしょ (根茎)	4	フロアブル (250g ai/L)	750g ai/ha 畝間散布	1回	108日 118日 95日 116日	圃場A:0.01 圃場B:0.02 圃場C:0.01 圃場D:0.03

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ばれいしょ (根茎)	14	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	14日	圃場A:0.01 圃場B:<0.01 圃場C:0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01 圃場F:0.02 圃場G:<0.01 圃場H:<0.01 圃場I:<0.01 圃場J:<0.01 圃場K:<0.01 圃場L:<0.01 圃場M:<0.01 圃場N:<0.01
てんさい (根茎)	9	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.03 圃場B:0.05 圃場C:0.18 圃場D:0.08 圃場E:0.04 圃場F:0.10 圃場G:0.11 圃場H:0.08 圃場I:0.05
ラディッシュ (根茎)	5	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.41 圃場B:0.26 圃場C:0.14 圃場D:0.39 圃場E:0.11
ラディッシュ (葉)	5	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:23.6 圃場B:31.4 圃場C:12.8 圃場D:9.9 圃場E:14.3
クレソン (茎葉)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	3回 ----- 6回	7日	圃場A:0.117 圃場B:0.475 圃場C:0.511 圃場D:<0.0676 圃場E:1.32
キャベツ (葉) ※外葉あり	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:1.76 圃場B:0.90 圃場C:0.321 圃場D:1.99
キャベツ (葉)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.176 圃場B:0.101 圃場C:0.0251 圃場D:0.174
芽キャベツ (茎葉)	3	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	2回	14, 21日	圃場A:0.02 圃場B:0.04 圃場C:0.05

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ケール (茎葉)	3	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	2回	14, 21日 13, 21日	圃場A:0.08 圃場B:0.32 圃場C:0.31 (2回、21日)
マスタード (葉)	9	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0, 6日 0日 0日 0, 7日 0日 0, 7日 0, 6日 0日	圃場A:4.81 圃場B:14.7 圃場C:4.36 圃場D:5.60 (6回、7日) 圃場E:12.2 圃場F:10.7 (6回、7日) 圃場G:21.0 圃場H:7.52
			135-280g ai/ha 散布		0日	圃場I:7.19
ブロッコリー (花穂)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0, 3, 7日 0日 0, 4, 6日 0日	圃場A:0.804 (6回、7日) 圃場B:1.29 圃場C:2.13 圃場D:0.187
カリフラワー (花穂)	4	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	2回	14, 21日	圃場A:0.02 圃場B:0.06 圃場C:0.17 圃場D:0.15
アーティチョーク (葉)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:1.6 圃場B:1.7 圃場C:2.3
レタス (葉)	8	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:2.49 圃場B:3.37 圃場C:3.43 圃場D:3.77 圃場E:2.47 圃場F:4.70 圃場G:3.39 圃場H:2.11
リーフレタス (葉)	8	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:6.1 圃場B:3.5 圃場C:4.4 圃場D:10.0 圃場E:8.2 圃場F:4.9 圃場G:13.5 圃場H:2.7
たまねぎ (鱗茎)	8	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.55 圃場B:0.20 圃場C:0.45 圃場D:0.30 圃場E:<0.01 圃場F:0.14 圃場G:0.28 圃場H:0.07
ねぎ (茎葉)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:5.5 圃場B:1.4

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ねぎ (茎葉)	4	80%顆粒水和剤	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:1.2 圃場B:1.4 圃場C:2.3 圃場D:0.58
ねぎ (茎葉)	4	22.8%フロアブル	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:1.0 圃場B:1.9 圃場C:2.0 圃場D:0.19
にんじん (根茎)	6	80%顆粒水和剤	370g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.17 圃場B:0.11 圃場C:0.23 圃場D:0.02 圃場E:0.29 圃場F:0.13
パセリ (茎葉)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:19.7 圃場B:14.2
セルリー (根茎)	8	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:2.1 圃場B:3.8 圃場C:9.1 圃場D:3.2 圃場E:2.3 圃場F:4.6 圃場G:5.6 圃場H:2.2
きゅうり (果実)	7	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	1日	圃場A:0.08 圃場B:0.06 圃場C:0.05 圃場D:0.04 圃場E:0.09 圃場F:0.07 圃場G:0.05
サマスカッシュ (果実)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	1日	圃場A:0.08 圃場B:0.10 圃場C:0.05 圃場D:0.05 圃場E:0.11
カンタロープ (果実)	6	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	1日	圃場A:0.17 圃場B:0.14 圃場C:0.10 圃場D:0.19 圃場E:0.25 圃場F:0.1
ほうれんそう (茎葉)	7	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	6日 0日 0日 6日 0日 0,7日 0日	圃場A:2.28(6回、6日) 圃場B:18.5 圃場C:8.25 圃場D:2.81(6回、6日) 圃場E:23.0 圃場F:13.6 圃場G:12.5

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ほうれんそう (茎葉)	4	80%顆粒水和剤	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:16 圃場B:6.2 圃場C:10.1 圃場D:9.6
ほうれんそう (茎葉)	4	22.8%フロアブル	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:14 圃場B:5.0 圃場C:7.7 圃場D:12.0
未成熟豆類※ (莢付豆)	3	80%顆粒水和剤	13.9g ai/km 畝間 +280g ai/ha 散布	1+6回	0日	圃場A:0.38(1+6回、0日) (#) 圃場B:0.10(1+6回、0日) (#) 圃場C:1.0(1+6回、0日) (#)
多肉未成熟豆類※ (豆)	1	80%顆粒水和剤	13.9g ai/km 畝間 +280g ai/ha 散布	1+6回	0日	圃場A:0.02(1+6回、0日) (#)
レモン (果実)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布 (水量60- 68gallon/acre)	6回	0日	圃場A:0.69 圃場B:0.63 圃場C:0.58
レモン (果実)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布 (水量221-235 gallon/acre)	6回	0日	圃場A:0.42 圃場B:0.47 圃場C:0.27
オレンジ (果実)	4	80%顆粒水和剤	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:0.44 圃場B:0.28 圃場C:0.83 圃場D:0.56
オレンジ (果実)	4	フロアブル (208lb/gallon)	113g ai/ac 散布	6回	0日	圃場A:0.23 圃場B:0.35 圃場C:1.05 圃場D:0.72
グレープフルーツ (果実)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布 (水量53- 67gallon/acre)	6回	0日	圃場A:0.18 圃場B:0.20 圃場C:0.18 圃場D:0.18
グレープフルーツ (果実)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布 (水量217-242 gallon/acre)	6回	0日	圃場A:0.24 圃場B:0.24 圃場C:0.37
ラズベリー※ (果実)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	7回 6回	0日 0日	圃場A:0.69 (7回、0日) (#) 圃場B:2.33
ブラックベリー※ (果実)	1	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	7回	0日	圃場A:2.87 (7回、0日) (#)
ブルーベリー※ (果実)	7	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	0日 0,7日	6回	圃場A:1.33 (6回、0日) (#) 圃場B:0.493 (6回、0日) (#) 圃場C:0.918 (6回、0日) (#) 圃場D:0.677 (6回、0日) (#) 圃場E:0.869 (6回、0日) (#) 圃場F:0.857 (6回、0日) (#) 圃場G:1.06 (6回、0日) (#)
クランベリー (果実)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	3,14日 3,13日 3,15日 3,14日	圃場A:0.151 (6回、14日) 圃場B:0.257 圃場C:0.282 圃場D:0.181
バナナ (果実) (無袋)	6	80%顆粒水和剤	151g ai/ha 散布	8回	0日	圃場A:0.10 圃場B:0.18 圃場C:0.10 圃場D:0.21 圃場E:0.25 圃場F:0.15

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
バナナ (果実) (袋詰)	6	80%顆粒水和剤	151g ai/ha 散布	8回	0日	圃場A:0.04 圃場B:0.01 圃場C:0.02 圃場D:0.05 圃場E:0.02 圃場F:0.13
マンゴー (果実)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:0.243 圃場B:0.0686 圃場C:0.444
ライチ (果実)	2	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	5回	0日	圃場A:1.66 圃場B:0.231
パパイヤ (果実)	2	500g ai/kg	80g ai/ha 散布 160g ai/ha 散布	6回	0, 3, 7, 10, 14日	圃場A:0.16 (6回、0日) 圃場B:0.49 (6回、0日)
綿実 (種子)	12	80%顆粒水和剤	18.6g ai/km 畝間散布	1回	202日 180日 182, 217日 184, 237日 166日 163, 218日 161, 205日 182日 190日 207日 148, 198日 161, 215日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01 圃場F:<0.01 圃場G:<0.01 圃場H:<0.01 圃場I:<0.01 圃場J:<0.01 圃場K:<0.01 圃場L:<0.01
なたね (種子)	1	水和剤 (250g ai/L)	250g ai/L 散布	2回	21, 23日	圃場A:0.05
なたね (種子)	1	フルトリアフォル 水和剤 (200g ai/L)	200g ai/L 散布	2回	21, 23日	圃場A:0.03
キャノーラ (種子)	2	80%顆粒水和剤	448g ai/ha 散布	1回	71日 65日	圃場A:<0.01 圃場B:0.01
アーモンド (種子)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	29日 29日 29日 29日 28日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 圃場C:<0.01 圃場D:<0.01 圃場E:<0.01
ピスタチオ (種子)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	7日	圃場A:0.406 圃場B:0.354 圃場C:0.244
ホップ (新鮮穂軸)	2	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	6回	28日 26日	圃場A:3.2 (6回、28日) (#) 圃場B:3.4 (6回、26日) (#)
ホップ※ (乾燥穂軸)	4	フロアブル (250g ai/L)	250g ai/ha 散布	6回	28日 26日	圃場A:12 (6回、28日) (#) 圃場B:10 (6回、28日) (#) 圃場C:15 (6回、26日) (#) 圃場D:9.3 (6回、26日) (#)

農作物	試験圃場	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ディル (種子)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回	0日	圃場A:6.20 圃場B:17.4 圃場C:23.3
バジル (葉)	3	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回 5回 6回	0日	圃場A:46.3 圃場B:23.3 圃場C:19.3
ピーマン※ (果実)	5	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回 7回	0, 8日 0, 6日 0日 0, 7日 0日	圃場A:0.107 (6回, 8日) (#) 圃場B:0.369 (6回, 0日) (#) 圃場C:0.314 (6回, 0日) (#) 圃場D:0.242 (6回, 7日) (#) 圃場E:0.136 (7回, 0日) (#)
とうがらし※ (果実)	4	80%顆粒水和剤	280g ai/ha 散布	6回 8回	0, 8日 0日 0日 0日	圃場A:0.834 (6回, 0日) (#) 圃場B:0.499 (6回, 0日) (#) 圃場C:0.059 (6回, 0日) (#) 圃場D:0.915 (8回, 0日) (#)
コーヒー豆※ (種子)	1	80%顆粒水和剤	50g ai/ha 散布	5回	21, 28, 35, 42日	圃場A:<0.01 (5回, 21日) (#)

海外で実施された作物残留試験のうち、作物残留試験が実施された国の使用方法の範囲内で試験が行われていない試験成績等については記載していない。
ただし、作物名に「※」が記されている未成熟豆類、多肉未成熟豆類、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、ホップ、ピーマン、とうがらし及びコーヒー豆の試験については作物残留試験が実施された国における使用方法の範囲外で実施されているものの、作物残留試験条件等を考慮し、基準値設定の際の参考とすることとした。
最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

なお、食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書「アゾキシストロピン」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米	0.2	0.2	○		5.0; アメリカ	<0.01(#), <0.01(#), 0.01(#), 0.02(#), 0.04(#), 0.02(#), 0.03(#), 0.04(#), <0.01(#), 0.02(#), 0.02(#), 0.02(#) 【0.30, 2.7, 2.2, 0.41, 0.19, 0.27, 0.82】
小麦	0.5	0.5	○		0.3; EU	0.02(#), 0.10(#\$) 【0.01, 0.03, 0.02, 0.02, 0.03】
大麦	0.3	0.3			0.3; EU	
ライ麦	0.3	0.3			0.3; EU	
とうもろこし	0.05	0.05			0.05; アメリカ	【<0.01, <0.01, 0.02, <0.01, <0.01, <0.01】
そば					0.2; NZ	
その他の穀類	0.3	0.3			0.3; EU	
大豆	0.5	0.5	○		0.5; アメリカ	0.02, 0.01, <0.01(#), <0.01(#) 【0.04, 0.12, 0.02, 0.07, 0.06, 0.06, 0.02(大豆) <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, 0.01(乾燥豆)】
小豆類	0.5	0.5	○		0.50; アメリカ	0.01, 0.01, <0.01(#), <0.01(#) 【米国の大豆及び乾燥豆のデータを参照】
えんどう	0.5	0.5			0.50; アメリカ	【米国の大豆及び乾燥豆のデータを参照】
そらまめ	0.5	0.5			0.50; アメリカ	【米国の大豆及び乾燥豆のデータを参照】
らつかせい	0.2	0.2			0.2; アメリカ	【<0.01, <0.01, 0.01, 0.01, 0.12, <0.01, <0.01, 0.06, 0.01】
その他の豆類	0.5	0.5			0.50; アメリカ	【米国の大豆及び乾燥豆のデータを参照】
ばれいしょ	0.05	0.05			0.05; EU	【0.01, 0.01, 0.01, 0.01/0.01, 0.02, 0.01, 0.03/0.01, <0.01, 0.01, <0.01, <0.01, <0.01, 0.02, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01】
さといも類	0.03	0.03			0.03; アメリカ	【米国のじゃがいものデータを参照】
かんしょ	0.03	0.03			0.03; アメリカ	【米国のじゃがいものデータを参照】
やまいも	0.03	0.03			0.03; アメリカ	【米国のじゃがいものデータを参照】
こんにやくいも					0.05; EU	
その他のいも類	0.03	0.03			0.03; アメリカ	【米国のじゃがいものデータを参照】
てんさい	0.5	0.5	○		0.5; アメリカ	<0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, 0.01 【0.03, 0.05, 0.17, 0.08, 0.04, 0.10, 0.09, 0.08, 0.05】
だいこん類の根	0.5	0.5	○		0.5; アメリカ	<0.01, <0.01 【0.41, 0.26, 0.14, 0.37, 0.11】 0.44, 0.14
だいこん類の葉	50	50	○		50.0; アメリカ	【23.6, 32.4, 12.8, 9.9, 14.3】
かぶ類の根	0.5	0.5	○		0.5; アメリカ	0.02, 0.04
かぶ類の葉	15	15	○		25; アメリカ	2.36, 8.64(\$)
西洋わさび	0.5	0.5			0.5; アメリカ	【米国のだいこん類の根及びテンサイのデータを参照】
クレソン	3.0	3.0	○		3.0; アメリカ	<0.20, 0.26 【0.117, 0.475, 0.511(\$), <0.0676, 1.32】
はくさい	3.0	3.0	○		3.0; アメリカ	0.10(#), 0.06 【米国のキャベツとブロッコリーのデータを参照】
キャベツ	3.0	3.0	○		3.0; アメリカ	0.08, <0.01, 0.03, 0.03 【0.176, 0.101, 0.0251, 0.174(外葉なし) 1.76, 0.90, 0.321, 1.99(外葉あり)】
芽キャベツ	3.0	3.0			3.0; アメリカ	【0.02, 0.04, 0.05/ 【米国のキャベツとブロッコリーのデータを参照】
ケール	5	5			25; アメリカ	【0.08, 0.32, 0.31】
こまつな	5	5	○		25; アメリカ	<0.1, 2.5(\$)
きょうな	5	5			25; アメリカ	0.4, 2.4(\$)
チンゲンサイ	5	5			25; アメリカ	

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm	
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm		
カリフラワー ブロッコリー	3.0 3.0	3.0 3.0			3.0 3.0	アメリカ アメリカ	【0.02, 0.06, 0.17, 0.15/米国のキャベツとブロッコリーのデータを参照】 【0.804, 1.29, 2.13, 0.187】 0.12, 2.34(しろな) 0.76, 2.19(大山そだち) 0.86, 0.92(サガミグリーン) 0.82, 0.73(畑わさび) 【米国のレタス、リーフレタス、セロリ及びびほうれんそうのデータを参照】
その他のあぶらな科野菜	30	30	○		30.0	アメリカ	
ごぼう	0.5	0.5			0.5	アメリカ	【米国のだいこん類の根、デンサイ及びびこんじんのデータを参照】
サルシフィー アーティチョーク	0.5 4.0	0.5 4.0			0.5 4.0	アメリカ アメリカ	【米国のだいこん類の根、デンサイ及びびこんじんのデータを参照】 【1.6, 1.7, 2.3】
チコリ	30	30			30.0	アメリカ	【米国のレタス、リーフレタス、セロリ及びびほうれんそうのデータを参照】 <0.05, 1.18
エンダイブ	30	30	○		30.0	アメリカ	【米国のレタス、リーフレタス、セロリ及びびほうれんそうのデータを参照】
しゅんぎく	30	30			30.0	アメリカ	【米国のレタス、リーフレタス、セロリ及びびほうれんそうのデータを参照】 1.52, 2.94, 2.4, 2.5(レタス)、14.0, 15.9(サラダ菜)、21.0, 5.0(リーフレタス)
レタス	30	30	○		30.0	アメリカ	【2.49, 3.30, 3.43, 3.77, 2.43, 4.70, 3.39, 2.12(レタス) 6.1, 3.4, 4.4, 10.0, 8.2, 4.9, 13.5, 2.7(非結球レタス)】 2.2, 1.6(葉ごぼう) 0.86(ホトケノザ) 0.36(ゴギョウ)
その他のきく科野菜	50	50			50	アメリカ	【米国のパシルのデータを参照】
たまねぎ	0.1	0.1	○		0.05	EU	0.02(#), <0.01(#) 【0.55, 0.20, 0.45, 0.30, <0.01, 0.14, 0.28, 0.06】 0.96, 0.20(根深ねぎ) 1.42, 1.20(葉ねぎ) 【5.5, 1.4/1.2, 1.4, 2.3, 0.58/0.96, 1.9, 2.0, 0.19】
ねぎ	7.5	7.5	○		7.5	アメリカ	
にんにく	0.1	0.1	○		0.05	EU	<0.01, <0.01
にら	5	5	○		3	EU	1.10, 2.42
アスパラガス	2	2	○		0.05	EU	0.83(\$), 0.13
わけぎ	1	1	○		0.05	EU	0.1, 0.4(\$)
その他のゆり科野菜	50	50	○		50	アメリカ	0.02, 0.02(ちつきょう)、2.19, 1.11(葉たまねぎ) 【米国のパシルのデータを参照】
にんじん	0.5	0.5	○		0.5	アメリカ	0.02(\$), <0.01 【0.17, 0.11, 0.23, 0.02, 0.29, 0.12】
パースニップ	0.5	0.5			0.5	アメリカ	【米国のだいこん類の根、デンサイ及びびこんじんのデータを参照】 0.05, 0.33
パセリ	30	30	○		30.0	アメリカ	【19.7, 14.2/米国のレタス、リーフレタス、セロリ及びびほうれんそうのデータを参照】
セロリ	30	30			30.0	アメリカ	【2.1, 3.8, 9.1, 3.0, 2.3, 4.6, 5.6, 2.2】
みつば	5	5	○		3	EU	1.6, 1.7 0.7, 0.8(せり)
その他のせり科野菜	50	50	○		50	アメリカ	【米国のパシルのデータを参照】
トマト	1	1	○		2.0	EU	0.40(#\$), 0.09(#)
ピーマン	3	3	○		2.0	アメリカ	1.18, 1.28, 0.78, 0.84
なす	2	2	○		2.0	アメリカ	0.26, 0.58(\$)
その他のなす科野菜	2.0	2.0			2.0	アメリカ	
きゅうり	1	1	○		1	オーストラリア	0.20(#), 0.49(#\$), 0.28, 0.28 【0.08, 0.06, 0.05, 0.04, 0.09, 0.07, 0.04】 0.3(#), 0.3(#)(かぼちゃ) 0.2, 0.2(ズッキーニ)
かぼちゃ	1	1	○		1	オーストラリア	【0.08, 0.10, 0.05, 0.05, 0.11】
しろうり	1	1	○		1	オーストラリア	
すいか	1	1	○		1	オーストラリア	0.01, <0.01

農産物名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
メロン類果実 まくわうり その他のうり科野菜	1 1 1	1 1 1	○ ○		1: オーストラリア 1: オーストラリア 1: オーストラリア	<0.01, <0.01 【0.17, 0.14, 0.10, 0.19, 0.25, 0.1 (カンタロープ)】
ほうれんそう たけのこ オクラ しょうが 未成熟えんどう 未成熟いんげん えだまめ	30 3 0.03 3.0 3.0 3.0	30 3 0.03 3.0 3.0 3.0	○ ○ ○		30.0: アメリカ 0.05: EU 2.0: アメリカ 0.03: アメリカ 3.0: アメリカ 3.0: アメリカ 3.0: アメリカ	【2.28, 18.5, 8.25, 2.81, 23.0, 13.6, 13.6, 12.5/16, 6.2, 10.1, 9.6/14, 5.0, 7.7, 12.0】 1.22, 1.06 【米国のじゃがいものデータを参照】 【米国の未成熟豆類のデータを参 照】 【米国の未成熟豆類のデータを参 照】 【米国の未成熟豆類のデータを参 照】
マッシュルーム しいたけ その他のきのこ類					0.05: EU 0.05: EU 0.05: EU	
その他の野菜	50	50			50: アメリカ	<0.01, 0.02(未成熟そらまめ) 【米国のバジルのデータを参照】
みかん なつみかんの果実全体 レモン オレンジ グレープフルーツ ライム その他のかんきつ類果実	1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0			1.0: アメリカ 1.0: アメリカ 1.0: アメリカ 1.0: アメリカ 1.0: アメリカ 1.0: アメリカ	【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】 【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】 【0.69, 0.61, 0.58/0.42, 0.47, 0.28】 【0.44, 0.28, 0.83, 0.56/0.23, 0.35, 1.05, 0.72 /米国のレモンとグレープフルーツ のデータを参照】 【0.18, 0.29, 0.18, 0.18/0.24, 0.24, 0.37】 【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】 【米国のレモンとグレープフルーツの データを参照】
りんご 日本なし 西洋なし マルメロ びわ	2 2 2 0.1	2 2 2 0.1	○ ○ ○ ○		0.05: EU 0.05: EU 0.05: EU 0.05: EU 2: アメリカ	0.98(#), 0.14(#) 0.60, 0.36, 0.68, 0.35 0.017(\$), 0.008
もも ネクタリン あんず すもも うめ おうとう	1.5 3 1.5 1.5 1.5 3	1.5 3 1.5 1.5 1.5 3	○ ○ ○ ○ ○ ○		1.5: アメリカ 1.5: アメリカ 1.5: アメリカ 1.5: アメリカ 0.05: EU 1.5: アメリカ	<0.01, 0.01 0.5, 1.4(\$), 0.39, 1.42 0.6, 0.7 1.30(\$), 0.47
いちご ラズベリー ブラックベリー ブルーベリー クランベリー ハuckleベリー その他のベリー類果実	3 5.0 5.0 3.0 0.5 3.0 5.0	3 5.0 5.0 3.0 0.5 3.0 5.0	○ ○		10: アメリカ 5.0: アメリカ 5.0: アメリカ 3.0: アメリカ 0.50: アメリカ 3.0: アメリカ 5.0: アメリカ	1.20(#), 1.18(#) 【2.33, 0.69(#)] 【米国のラズベリーのデータを参照】 0.918(#), 1.06(#), 0.677(#), 0.869(#) 【0.151, 0.257, 0.282, 0.181】 【米国のブルーベリーのデータを参 照】 【米国のラズベリーのデータを参照】
ぶどう かき	10 1	10 1	○ ○		3: カナダ 2: アメリカ	4.22(#\$), 1.68(#) 0.05, 0.36(\$)
バナナ キウイ パパイヤ アボカド パイナップル グアバ マンゴー パッションフルーツ なつめやし	2.0 2.0 1 0.3 1 1	2.0 2.0 1 0.3 1 1	○ ○ ○		2.0: アメリカ 0.05: EU 2.0: アメリカ 1: オーストラリア 0.05: EU 2.0: アメリカ 0.5: オーストラリア 2.0: アメリカ 0.05: EU	【0.10, 0.18, 0.10, 0.21, 0.25, 0.15 (無袋)/0.04, 0.01, 0.02, 0.05, 0.02, 0.13(袋詰)] 【0.16, 0.49】 【オーストラリアのアボカドのデータを参 照】 0.03(#), 0.08(#\$) 0.4, 0.5 【0.243, 0.0686, 0.444】 0.33, 0.30

農産物名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他の果実	3	3	○		2.0 アメカ	0.25, 0.57(いちじく) 1.38(\$), 0.26(ピタヤ) 【1.66, 0.231(ライチ)】
ひまわりの種子 ごまの種子 べにばなの種子	1.0	1.0			0.05; EU 0.05; EU 1.0; アメカ	【米国のキャノーラのデータを参照】 【<0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01】
綿実 なたね	0.02 1	0.02 1			0.02; アメカ 0.5; EU	【0.05/0.03/<0.01, 0.01】
その他のオイルシード						
ぎんなん くり ペカン アーモンド くるみ その他のナッツ類	0.02 0.02 0.02 0.02 0.02 0.5	0.02 0.02 0.02 0.02 0.02 0.5			0.1; EU 0.10; EU 0.10; EU 4.0; アメカ 0.10; EU 0.50; アメカ	【<0.01, <0.01, <0.01, <0.01, <0.01】 【0.406, 0.354, 0.244(ピスタチオ)】
茶 コーヒー豆 ホップ	10 0.05 20	10 0.05 20	○		0.1; EU 0.05; ブラジル 20.0; アメカ	4.75(\$), 2.62, 0.80, 3.46 【<0.01, <0.01, 0.16】 【12(#), 10(#), 15(#), 9.3(#)】
その他のスパイス	30	30				【6.20, 17.4, 23.3(\$)(ディル)】 5.86, 11.8(畑わさび) 0.50(#), 0.34(#)(みょうが) 1.5, 0.8(あさつき) 0.11, 0.04(シソ) 【4.81, 14.7, 4.36, 5.60, 12.2, 10.7, 21.0, 7.52, 7.19(マスタード) 46.3, 23.3, 19.3(バジル)】
その他のハーブ	50	50	○		50; アメカ	
牛の筋肉 豚の筋肉 その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉 牛の脂肪 豚の脂肪 その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪 牛の肝臓 豚の肝臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓 牛の腎臓 豚の腎臓 その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓 牛の食用部位 豚の食用部位 その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.01 0.01 0.01 0.03 0.01 0.03 0.3 0.3 0.3 0.07 0.06 0.07 0.07 0.07 0.01 0.07	0.01 0.01 0.01 0.03 0.01 0.03 0.3 0.3 0.3 0.07 0.06 0.07 0.07 0.07 0.01 0.07			0.01; カナダ 0.01; カナダ 0.01; カナダ 0.03; アメカ 0.010; アメカ 0.03; アメカ 0.3; カナダ 0.3; カナダ 0.3; カナダ 0.07; アメカ 0.06; カナダ 0.07; アメカ 0.07; アメカ 0.07; アメカ 0.010; アメカ 0.07; アメカ	
乳	0.01	0.01			0.006; アメカ	
鶏の筋肉 その他の家きんの筋肉 鶏の脂肪 その他の家きんの脂肪 鶏の肝臓 その他の家きんの肝臓 鶏の腎臓 その他の家きんの腎臓 鶏の食用部位 その他の家きんの食用部分 鶏の卵 その他の家きんの卵	0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01	0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01 0.01			0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア 0.01; オーストラリア	
魚介類	0.08					

【】で示した結果等については、海外で実施された作物残留試験成績を示した。

(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない

(\$)印で示した作物については、最高の値を示した括弧内に示す条件において得られた値を採用した。

(別紙3)

アゾキシストロビン推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
米(玄米)	0.2	37.0	19.5	27.9	37.8
小麦	0.5	58.4	41.2	61.7	41.7
大麦	0.3	1.8	0.0	0.1	1.1
ライ麦	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.05	0.1	0.2	0.1	0.0
その他の穀類	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1
大豆	0.5	28.1	16.9	22.8	29.4
小豆類	0.5	0.7	0.3	0.1	1.4
えんどう	0.5	0.2	0.1	0.2	0.2
そら豆	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2
らっかせい	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1
その他の豆類	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ばれいしよ	0.05	1.8	1.1	2.0	1.4
さといも類(やつがしらを含む)	0.03	0.3	0.2	0.2	0.5
かんしょ	0.03	0.5	0.5	0.4	0.5
やまいも(長いも)	0.03	0.1	0.0	0.0	0.1
その他のいも類	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.5	2.3	1.9	1.7	2.0
だいこん類(ラディッシュを含む)の根	0.5	22.5	9.4	14.4	29.3
だいこん類(ラディッシュを含む)の葉	50	110.0	25.0	45.0	170.0
かぶ類の根	0.5	1.3	0.4	0.4	2.1
かぶ類の葉	15	7.5	1.5	4.5	16.5
西洋わさび	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
クレソン	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
はくさい	3.0	88.2	30.9	65.7	95.1
キャベツ	3.0	68.4	29.4	68.7	59.7
芽キャベツ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
ケール	5	0.5	0.5	0.5	0.5
こまつな	5	21.5	10.0	8.0	29.5
きょうな	5	1.5	0.5	0.5	1.5
チンゲンサイ	5	7.0	1.5	5.0	9.5
カリフラワー	3.0	1.2	0.3	0.3	1.2
ブロッコリー	3.0	13.5	8.4	14.1	12.3
その他のあぶらな科野菜	30	63.0	9.0	6.0	93.0
ごぼう	0.5	2.3	0.8	1.2	2.6
サルシフィー	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
アーティチョーク	4.0	0.4	0.4	0.4	0.4
チコリ	30	3.0	3.0	3.0	3.0
エンダイブ	30	3.0	3.0	3.0	3.0
しゅんぎく	30	75.0	18.0	57.0	111.0
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む)	30	183.0	75.0	192.0	126.0
その他のきく科野菜	50	20.0	5.0	25.0	35.0
たまねぎ	0.1	3.0	1.9	3.3	2.3
ねぎ(リーキを含む)	7.5	84.8	33.8	61.5	101.3
にんにく	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
にら	5	8.0	3.5	3.5	8.0
アスパラガス	2	1.8	0.6	0.8	1.4
わけぎ	1	0.2	0.1	0.1	0.3
その他のゆり科野菜	50	45.0	5.0	5.0	90.0
にんじん	0.5	12.3	8.2	12.6	11.2
パースニップ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
パセリ	30	3.0	3.0	3.0	3.0
セロリ	30	12.0	3.0	9.0	12.0
みつば	5	1.0	0.5	0.5	1.0
その他のせり科野菜	50	5.0	5.0	5.0	15.0
トマト	1	24.3	16.9	24.5	18.9
ピーマン	3	13.2	6.0	5.7	11.1
なす	2	8.0	1.8	6.6	11.4
その他のなす科野菜	2.0	0.4	0.2	0.2	0.6

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
きゅうり (ガーキンを含む)	1	16.3	8.2	10.1	16.6
かぼちや (スカッシュを含む)	1	9.4	5.8	6.9	11.5
しろうり	1	0.3	0.1	0.1	0.8
すいか	1	0.1	0.1	0.1	0.1
メロン類果実	1	0.4	0.3	0.1	0.3
まくわうり	1	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のうり科野菜	1	0.5	0.1	2.3	0.7
ほうれんそう	30	561.0	303.0	522.0	651.0
オクラ	3	0.9	0.6	0.6	0.9
しょうが	0.03	0.0	0.0	0.0	0.0
未成熟えんどう	3.0	1.8	0.6	2.1	1.8
未成熟いんげん	3.0	5.7	3.6	5.4	5.4
えだまめ	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
その他の野菜	50	630.0	485.0	480.0	610.0
みかん	1.0	41.6	35.4	45.8	42.6
なつみかんの果実全体	1.0	0.1	0.1	0.1	0.1
レモン	1.0	0.3	0.2	0.3	0.3
オレンジ (ネーブルオレンジを含む)	1.0	0.4	0.6	0.8	0.2
グレープフルーツ	1.0	1.2	0.4	2.1	0.8
ライム	1.0	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のかんきつ類果実	1.0	0.4	0.1	0.1	0.6
りんご	2	70.6	72.4	60.0	71.2
日本なし	2	10.2	8.8	10.6	10.2
西洋なし	2	0.2	0.2	0.2	0.2
びわ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
もも	1.5	0.8	1.1	6.0	0.2
ネクタリン	3	0.3	0.3	0.3	0.3
アンズ (アプリコットを含む)	1.5	0.2	0.2	0.2	0.2
スモモ (プルーンを含む)	1.5	0.3	0.2	2.1	0.3
うめ	1.5	1.7	0.5	2.1	2.4
おうとう (チェリーを含む)	3	0.3	0.3	0.3	0.3
いちご	3	0.9	1.2	0.3	0.3
ラズベリー	5.0	0.5	0.5	0.5	0.5
ブラックベリー	5.0	0.5	0.5	0.5	0.5
ブルーベリー	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
クランベリー	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
ハuckleベリー	3.0	0.3	0.3	0.3	0.3
その他のベリー類果実	5.0	0.5	0.5	0.5	0.5
ぶどう	10	58.0	44.0	16.0	38.0
かき	1	31.4	8.0	21.5	49.6
バナナ	2.0	25.2	22.6	17.4	35.4
パパイヤ	2.0	0.2	0.2	0.2	0.2
アボカド	1	0.2	0.1	0.1	0.2
グアバ	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	1	0.1	0.1	0.1	0.1
パッションフルーツ	1	0.1	0.1	0.1	0.1
その他の果実	3	11.7	17.7	4.2	5.1
べにばなの種子	1.0	0.1	0.1	0.1	0.1
綿実	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
なたね	1	8.4	5.0	8.2	5.3
ぎんなん	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
クルミ	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.5	0.1	0.1	0.1	0.1
茶	10	30.0	14.0	35.0	43.0
コーヒー豆	0.05	0.1	0.0	0.1	0.1
ポップ	20	2.0	2.0	2.0	2.0
その他のスパイス	30	3.0	3.0	3.0	3.0
その他のハーブ	50	5.0	5.0	5.0	5.0

食品群	基準値案 (ppm)	国民平均 TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
陸棲哺乳類の肉類	0.3	17.3	9.9	18.2	17.3
陸棲哺乳類の乳類	0.01	1.4	2.0	1.8	1.4
家禽の肉類	0.01	0.2	0.2	0.2	0.2
家禽の卵類	0.01	0.4	0.3	0.4	0.4
魚介類	0.08	7.5	3.4	7.5	7.5
計		2608.0	1473.6	2078.9	2851.8
ADI比 (%)		27.2	51.8	20.8	29.2

高齢者については畜水産物の摂取量データが、妊婦については水産物の摂取量データがそれぞれないため、国民平均の摂取量を参考とした。

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

- 平成10年 4月24日 初回農薬登録
- 平成16年11月16日 農林水産省から農薬適用拡大申請に係る連絡（だいこん、ピーマンに係る適用拡大申請）
- 平成16年11月30日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
- 平成16年12月 9日 食品安全委員会（要請事項説明）
- 平成17年 2月 9日 第24回食品安全委員会農薬専門調査会
- 平成17年11月29日 残留基準値の告示
- 平成18年 7月18日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について追加要請
- 平成18年 7月20日 食品安全委員会（要請事項説明）
- 平成18年10月16日 第5回食品安全委員会農薬専門調査会総合評価第二部会
- 平成18年11月 1日 第6回食品安全委員会農薬専門調査会幹事会
- 平成18年11月 9日 食品安全委員会における食品健康影響評価（案）の公表
- 平成18年11月24日 薬事・食品衛生審議会へ諮問
- 平成18年12月21日 食品安全委員会（報告）
- 平成18年12月21日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成19年 3月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
- 平成19年 5月31日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
- 平成19年 9月18日 薬事・食品衛生審議会から答申
- 平成19年 9月21日 残留基準の告示
- 平成19年 9月21日 農林水産省より厚生労働省へ基準設定依頼（魚介類）
- 平成19年10月 2日 厚生労働大臣から食品安全委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
- 平成19年10月 4日 食品安全委員会（要請事項説明）
- 平成19年11月 7日 第30回食品安全委員会農薬専門調査会幹事会
- 平成19年11月15日 食品安全委員会（報告）
- 平成19年11月15日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
- 平成19年12月 6日 薬事・食品衛生審議会へ諮問
- 平成19年12月12日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

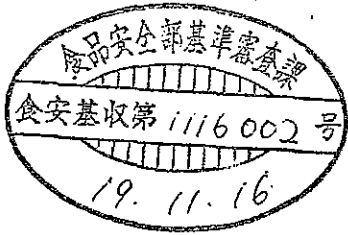
青木 宙	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
井上 松久	北里大学副学長
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所副所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
加藤 保博	財団法人残留農薬研究所理事
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐々木 久美子	国立医薬品食品衛生研究所客員研究員
志賀 正和	元独立行政法人農業技術研究機構中央農業総合研究センター虫害防除部長
豊田 正武	実践女子大学生活科学部生活基礎化学研究室教授
米谷 民雄	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
山内 明子	日本生活協同組合連合会組織推進本部 本部長
山添 康	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授
吉池 信男	独立行政法人国立健康・栄養研究所研究企画評価主幹
鰐淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○：部会長)

答申(案)

アゾキシストロビン

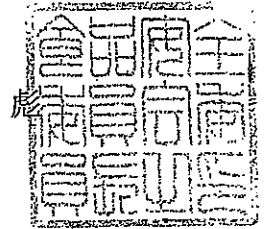
食品名	残留基準値
魚介類	0.08



府 食 第 1129 号
平成 19 年 11 月 15 日

厚生労働大臣
舛添 要一 殿

食品安全委員会
委員長 見上 虎



食品健康影響評価の結果の通知について

平成 19 年 10 月 2 日付け厚生労働省発食安第 1002002 号をもって貴省から当委員会に意見を求められたアゾキシストロビンに係る食品健康影響評価の結果は下記のとおりですので、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 23 条第 2 項の規定に基づき通知します。

なお、食品健康影響評価の詳細は別添のとおりです。

記

アゾキシストロビンの一日摂取許容量を 0.18 mg/kg 体重/日と設定する。

農薬評価書

アゾキシストロビン

(第2版)

2007年11月

食品安全委員会

目次

	頁
○ 審議の経緯.....	3
○ 食品安全委員会委員名簿.....	4
○ 食品安全委員会農薬専門調査会専門委員名簿.....	4
○ 要約.....	6
I. 評価対象農薬の概要.....	7
1. 用途.....	7
2. 有効成分の一般名.....	7
3. 化学名.....	7
4. 分子式.....	7
5. 分子量.....	7
6. 構造式.....	7
7. 開発の経緯.....	7
II. 安全性に係る試験の概要.....	8
1. 動物体内運命試験.....	8
(1) 吸収・分布・代謝・排泄①.....	8
(2) 吸収・分布・代謝・排泄②.....	9
(3) 吸収・分布・代謝・排泄③.....	9
2. 植物体内運命試験.....	10
(1) 稲.....	10
(2) 小麦.....	11
(3) ぶどう.....	12
(4) 落花生.....	12
3. 土壌中運命試験.....	13
(1) 好氣的湛水土壌中運命試験.....	13
(2) 好氣的及び嫌氣的湛水土壌中運命試験.....	13
(3) 好氣的土壌中運命試験.....	14
(4) 土壌表面における光分解.....	14
(5) 土壌吸着試験①（日本土壌）.....	14
(6) 土壌吸着試験②（英国土壌）.....	15
(7) 土壌カラムリーチング試験（独国土壌）.....	15
4. 水中運命試験.....	15
(1) 加水分解試験.....	15
(2) 水中光分解試験（pH 7 滅菌緩衝液）.....	15

(3) 水中光分解試験 (自然水及び蒸留水)	16
5. 土壌残留試験	16
6. 作物等残留試験	17
(1) 作物残留試験	17
(2) 魚介類における最大推定残留値	17
7. 乳汁移行試験	17
8. 一般薬理試験	18
9. 急性毒性試験	19
(1) 急性毒性試験	19
(2) 急性神経毒性試験	20
10. 眼・皮膚に対する刺激性及び皮膚感作性試験	20
11. 亜急性毒性試験	20
(1) 90日間亜急性毒性試験 (ラット)	20
(2) 90日間亜急性毒性試験 (イヌ)	21
(3) 90日間亜急性神経毒性試験 (ラット)	22
12. 慢性毒性試験及び発がん性試験	22
(1) 1年間慢性毒性試験 (イヌ)	22
(2) 2年間慢性毒性/発がん性併合試験 (ラット)	23
(3) 2年間発がん性試験 (マウス)	23
13. 生殖発生毒性試験	24
(1) 2世代繁殖試験 (ラット)	24
(2) 発生毒性試験 (ラット)	25
(3) 発生毒性試験① (ウサギ)	25
(4) 発生毒性試験② (ウサギ・母動物)	25
14. 遺伝毒性試験	26
III. 食品健康影響評価	28
・別紙1: 代謝物/分解物略称	31
・別紙2: 検査値等略称	33
・別紙3: 作物残留試験成績	34
・別紙4: 推定摂取量	41
・参照	43

<審議の経緯>

第1版関係

ー清涼飲料水関連ー

- | | | | |
|-------|-----|-----|--|
| 2003年 | 7月 | 1日 | 厚生労働大臣より清涼飲料水の規格基準改正に係る食品健康影響評価について要請（厚生労働省発食安第0701015号） |
| 2003年 | 7月 | 3日 | 関係書類の接受（参照1） |
| 2003年 | 7月 | 18日 | 第3回食品安全委員会（要請事項説明）（参照2） |
| 2003年 | 10月 | 8日 | 関係書類の接受（参照3）
（アゾキシストロピンを含む要請対象93農薬を特定） |
| 2003年 | 10月 | 27日 | 第1回農薬専門調査会（参照4） |
| 2004年 | 1月 | 28日 | 第6回農薬専門調査会（参照5） |
| 2005年 | 1月 | 12日 | 第22回農薬専門調査会（参照6） |

ー適用拡大申請関連及びポジティブリスト制度関連ー

- | | | | |
|-------|-----|----------------|--|
| 1998年 | 4月 | 24日 | 初回農薬登録 |
| 2004年 | 11月 | 16日 | 農林水産省より厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準設定依頼（だいこん、ピーマン） |
| 2004年 | 11月 | 30日 | 厚生労働大臣より残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請（厚生労働省発食安第1130001号） |
| 2004年 | 12月 | 1日 | 関係書類の接受（参照7～58） |
| 2004年 | 12月 | 9日 | 第73回食品安全委員会（要請事項説明）（参照59） |
| 2005年 | 2月 | 9日 | 第24回農薬専門調査会（参照60） |
| 2005年 | 11月 | 29日 | 残留農薬基準告示（参照61） |
| 2006年 | 2月 | 22日 | 農林水産省より厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準設定依頼（にんじん、ねぎ等） |
| 2006年 | 3月 | 6日 | 関係書類の接受（参照62～64） |
| 2006年 | 7月 | 18日 | 厚生労働大臣より残留基準（暫定基準）設定に係る食品健康影響評価について追加要請（厚生労働省発食安第0718005号）、関係書類の接受（参照65） |
| 2006年 | 7月 | 20日 | 第153回食品安全委員会（要請事項説明）（参照66） |
| 2006年 | 10月 | 16日 | 第5回農薬専門調査会総合評価第二部会（参照67） |
| 2006年 | 11月 | 1日 | 第6回農薬専門調査会幹事会（参照68） |
| 2006年 | 11月 | 9日 | 第167回食品安全委員会（報告） |
| 2006年 | 11月 | 9日より2006年12月8日 | 国民からの御意見・情報の募集 |
| 2006年 | 12月 | 19日 | 農薬専門調査会座長より食品安全委員会委員長へ報告 |
| 2006年 | 12月 | 21日 | 第172回食品安全委員会（報告）
（同日付け厚生労働大臣に通知）（参照69） |
| 2007年 | 9月 | 21日 | 残留農薬基準告示（参照70） |

第2版関係

- 2007年 9月 21日 農林水産省より厚生労働省へ基準設定依頼（魚介類）
 2007年 10月 2日 厚生労働大臣より残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請（厚生労働省発食安第1002002号）、関係書類の接受（参照71～73）
 2007年 10月 4日 第209回食品安全委員会（要請事項説明）（参照74）
 2007年 11月 7日 第30回農薬専門調査会幹事会（参照75）
 2007年 11月 13日 農薬専門調査会座長より食品安全委員会委員長へ報告
 2007年 11月 15日 第216回食品安全委員会（報告）
 （同日付け厚生労働大臣へ通知）

<食品安全委員会委員名簿>

(2006年6月30日まで)	(2006年12月20日まで)	(2006年12月21日から)
寺田雅昭（委員長）	寺田雅昭（委員長）	見上 彪（委員長）
寺尾允男（委員長代理）	見上 彪（委員長代理）	小泉直子（委員長代理*）
小泉直子	小泉直子	長尾 拓
坂本元子	長尾 拓	野村一正
中村靖彦	野村一正	畑江敬子
本間清一	畑江敬子	廣瀬雅雄**
見上 彪	本間清一	本間清一

*：2007年2月1日から

**：2007年4月1日から

<食品安全委員会農薬専門調査会専門委員名簿>

(2006年3月31日まで)		
鈴木勝士（座長）	小澤正吾	出川雅邦
廣瀬雅雄（座長代理）	高木篤也	長尾哲二
石井康雄	武田明治	林 真
江馬 真	津田修治*	平塚 明
太田敏博	津田洋幸	吉田 緑

*：2005年10月1日から

(2007年3月31日まで)

鈴木勝士（座長）	三枝順三	根岸友恵
廣瀬雅雄（座長代理）	佐々木有	林 真
赤池昭紀	高木篤也	平塚 明
石井康雄	玉井郁巳	藤本成明

泉 啓介
上路雅子
臼井健二
江馬 眞
大澤貫寿
太田敏博
大谷 浩
小澤正吾
小林裕子

田村廣人
津田修治
津田洋幸
出川雅邦
長尾哲二
中澤憲一
納屋聖人
成瀬一郎
布柴達男

細川正清
松本清司
柳井徳磨
山崎浩史
山手丈至
與語靖洋
吉田 緑
若栗 忍

(2007年4月1日から)

鈴木勝士 (座長)
林 眞 (座長代理*)
赤池昭紀
石井康雄
泉 啓介
上路雅子
臼井健二
江馬 眞
大澤貫寿
太田敏博
大谷 浩
小澤正吾
小林裕子
三枝順三

佐々木有
代田眞理子****
高木篤也
玉井郁巳
田村廣人
津田修治
津田洋幸
出川雅邦
長尾哲二
中澤憲一
納屋聖人
成瀬一郎***
西川秋佳**
布柴達男

根岸友恵
平塚 明
藤本成明
細川正清
松本清司
柳井徳磨
山崎浩史
山手丈至
與語靖洋
吉田 緑
若栗 忍

* : 2007年4月11日から

** : 2007年4月25日から

*** : 2007年6月30日まで

**** : 2007年7月1日から

要 約

ストロビルリン系殺菌剤である「アゾキシストロビン」(CAS No.131860-33-8)について、各種試験成績等を用いて食品健康影響評価を実施した。

評価に供した試験成績は、動物体内運命(ラット)、植物体内運命(稲、小麦、ぶどう及び落花生)、土壌中運命、水中運命、土壌残留、作物残留、急性毒性(ラット及びマウス)、亜急性毒性(ラット及びイヌ)、慢性毒性(イヌ)、慢性毒性/発がん性併合(ラット)、発がん性(マウス)、2世代繁殖(ラット)、発生毒性(ラット及びウサギ)、遺伝毒性試験等である。

試験結果から、アゾキシストロビン投与による影響は主に体重増加量、血液及び胆管に認められた。発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び生体において問題となる遺伝毒性は認められなかった。

ラットを用いた2年間慢性毒性/発がん性併合試験の無毒性量 18.2 mg/kg 体重/日を根拠として、安全係数 100 で除した 0.18 mg/kg 体重/日を一日摂取許容量(ADI)と設定した。

I. 評価対象農薬の概要

1. 用途

殺菌剤

2. 有効成分の一般名

和名：アゾキシストロビン

英名：azoxystrobin (ISO名)

3. 化学名

IUPAC

和名：メチル=(*E*)-2-{2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル}-3-メトキシアクリラート

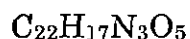
英名：methyl (*E*)-2-{2-[6-(2-cyanophenoxy) pyrimidin-4-yloxy] phenyl}-3-methoxyacrylate

CAS(No.131860-33-8)

和名：メチル (*E*)-2-[[6-(2-シアノフェノキシ)-4-ピリミジニル]オキシ]- α -(メトキシメチレン)ベンゼンアセテート

英名：methyl (*E*)-2-[[6-(2-cyanophenoxy)-4-pyrimidinyl]oxy]- α -(methoxymethylene) benzeneacetate

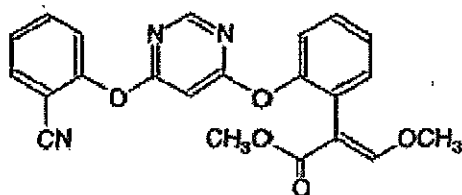
4. 分子式



5. 分子量

403.4

6. 構造式



7. 開発の経緯

アゾキシストロビンは、1992年に英国ゼネカ社により開発されたストロビルリン系殺菌剤であり、ミトコンドリアのチトクローム bc₁ 複合体の Q_o 部位に結合することで電子伝達系を阻害し、細菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物には立体異性体が存在しうるが、本品の有効成分は *E* 体のみである。

アゾキシストロビンは、約 50 カ国で主に米、小麦、豆類及びぶどう等に登録されており、我が国では 1998 年 4 月 24 日に初めて登録され、その後、農薬取締法に基づく適用拡大申請（大根、ピーマン等）がなされ、残留基準値が設定されている。

今回、魚介類への残留基準値の設定が申請されている。